

## 協議体と助け合い活動の創出～地域住民が大活躍～

何も無いところから協議体と地域住民が協力し、居場所作りを行う。現在は、さらに行政の協力により地域の住民誰もが交流できる『子ども食堂』が各地に開設された。また、協議体構成員から『移動支援』を行いたい希望があり、コーディネーターと構成員で協議を重ね、移動支援グループが設立。居場所作りも移動支援作りも住民の意欲が高く、アイデアが次々に飛び出し、よりよい助け合い活動の創出につながっている。

協議体と助け合い活動の創出  
☆地域住民が大活躍☆

茨城県つくばみらい市社会福祉協議会

## 【子ども食堂編】



## 【送迎ボランティア編】

